

令和3年4月2日

ー北陸地域の国立大学と経済団体、自治体が中心となって産業のデジタル化(RDX)を推進ー

令和3年度「産学融合先導モデル拠点創出プログラム」に、北陸地域の国立4大学、自治体（富山県、石川県、福井県）、北陸経済連合会、支援機関、金融機関ら18機関による取組「北陸RDX ～DXとESG投資による次世代への飛躍～」が採択されました。

《採択事業の概要》

①産学融合創出エリア名：

北陸 RDX ～DX と ESG 投資による次世代への飛躍～

（総括エリアコーディネーター：井熊 均氏（株式会社日本総合研究所専務執行役員））

②創出エリア支援機関（代表幹事機関）：一般財団法人北陸産業活性化センター

③取り組みの概要：

北陸地域の自治体と北陸先端大をはじめとする国立大学、経済団体等が中心となって設立する北陸 DX アライアンス (HDxA) により、製造業や農林水産業などの地域の有力な産業のデジタル化 (RDX) を推進し、活力ある独自の成長産業を創出すると共に北陸の豊かな生活空間の更なる発展に貢献する。また近年、市場の拡大が目覚ましい ESG 関連の投資資金を北陸地域の RDX 推進のための資金源として呼び込み、さらに企業、研究機関及び公共団体と連携することで、地域経済と生活環境の底上げを図り、ポストコロナの新たな地域振興モデルを創造する。

具体的には、北陸先端大が実施してきた産学官金連携マッチングイベント Matching HUB のプラットフォームやネットワークを活用し北陸全体へと発展させ本取り組みを実施する。

④参画機関：

＜大学・国研等＞ 富山大学、金沢大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学

＜研究開発、産業振興等を目的とする法人＞

（一財）北陸産業活性化センター、富山県産業技術研究開発センター、（公財）石川県産業創出支援機構、福井県民衛星技術研究組合、（株）日本総合研究所、北陸経済連合会、（株）ジェイアール東日本企画、（株）日本政策投資銀行、（株）北陸銀行、（株）北國銀行、（株）福井銀行

＜自治体＞富山県、石川県、福井県

（以上、現在18機関）

＜参考＞ 「産学融合先導モデル拠点創出プログラム」とは

産学融合を通じた共通価値の創造を目指し、産学融合の先導的取組とモデル拠点構築に向けた支援を行い、大学を起点とするオープンイノベーションの深化とさらなる拡大を目指します。

具体的には、都道府県域を超えた広域な地域ブロックにおいて、複数の大学と公的研究機関・産業支援機関、そして企業、経済団体、金融機関、ベンチャーキャピタルなどの投資機関、さらに地方自治体などを含めたマルチステークホルダーによる産学官連携のネットワーク創設及びネットワークから生み出される産学融合の研究開発・事業創出の取組を加速化させるための支援を行います。（URL：https://www.meti.go.jp/policy/innovation_corp/j_nexus.html）

<参考> 「Matching HUB」とは

北陸先端科学技術大学院大学が 2015 年から開催してきた北陸地域を中心とした地方創生/地域活性化の取組みです。地域の大学や企業などのシーズやニーズ、地域の行政や金融機関などからの支援を集約し、マッチングさせることで種を作り、産学官金それぞれが連動して働くことによって芽をださせ、新製品・新事業につなげるという新しいコンセプトに基づく産学官金連携のプラットフォームです。本事業の採択を受け、Matching HUB は「Matching HUB Kanazawa」から「Matching HUB Hokuriku」へ発展します。

(動画 : <https://youtu.be/M2qyNkNDJCA>)

(URL : <https://www.jaist.ac.jp/ricenter/jaist-net/matchinghub2020/Archive2020.html>)

(お問合せ先)

中部経済産業局 地域経済部 産業技術課長 末吉

担当 : 北野

電話 : 052-951-2774